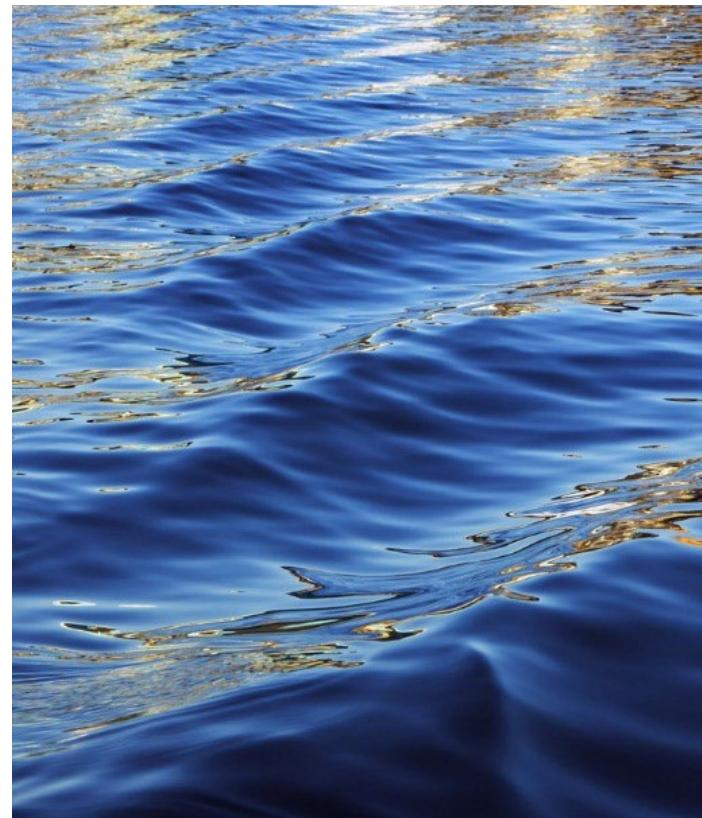


環境マネジメント レポート

あなぶきエンタープライズ 公民連携（PPP）事業部
活動期間 2024年4月～2025年3月



環境経営方針

穴吹エンタープライズ株式会社は、地域社会に生かされ生きる企業を目指し、全ての事業活動において環境負荷の削減に努め、持続可能な低炭素社会及び循環型社会の実現に向けて、社会的責任を果たします。

1. お客様に満足していただける、安全で快適な環境を提供します。

お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供を推進します。

2. 廃棄物の適正処理と削減に取組みます。

(1) 3Rを推進し、廃棄物の削減を目指します。

※ 3R (Reduce:発生抑制 Reuse:再使用 Recycle:再資源化)

(2) 食品リサイクル率の向上・生ごみ廃棄物の発生抑制を推進します。

3. SDGsの理念を尊重し事業活動と社会貢献活動を通じて、その目標達成に貢献します。

4. 法令を遵守します。

環境に関する法規制等を遵守し、環境保全に努めます。

5. 啓発活動の推進

全スタッフへ環境についての教育を行い、社会の環境意識の向上を図ります。

ISO14001 適用範囲

1. 適用範囲（事業所名）

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携（PPP）事業部

2. 所在地

香川県高松市古新町9番地1

3. 適用範囲で行われる事業

指定管理者事業

4. 業務内容

指定管理者制度に基づき、地方自治体より委託された公共施設の管理運営を行う

5. 適用範囲（2024年3月現在）

サンメッセ香川、香川県県民ホール、香川県総合運動公園、

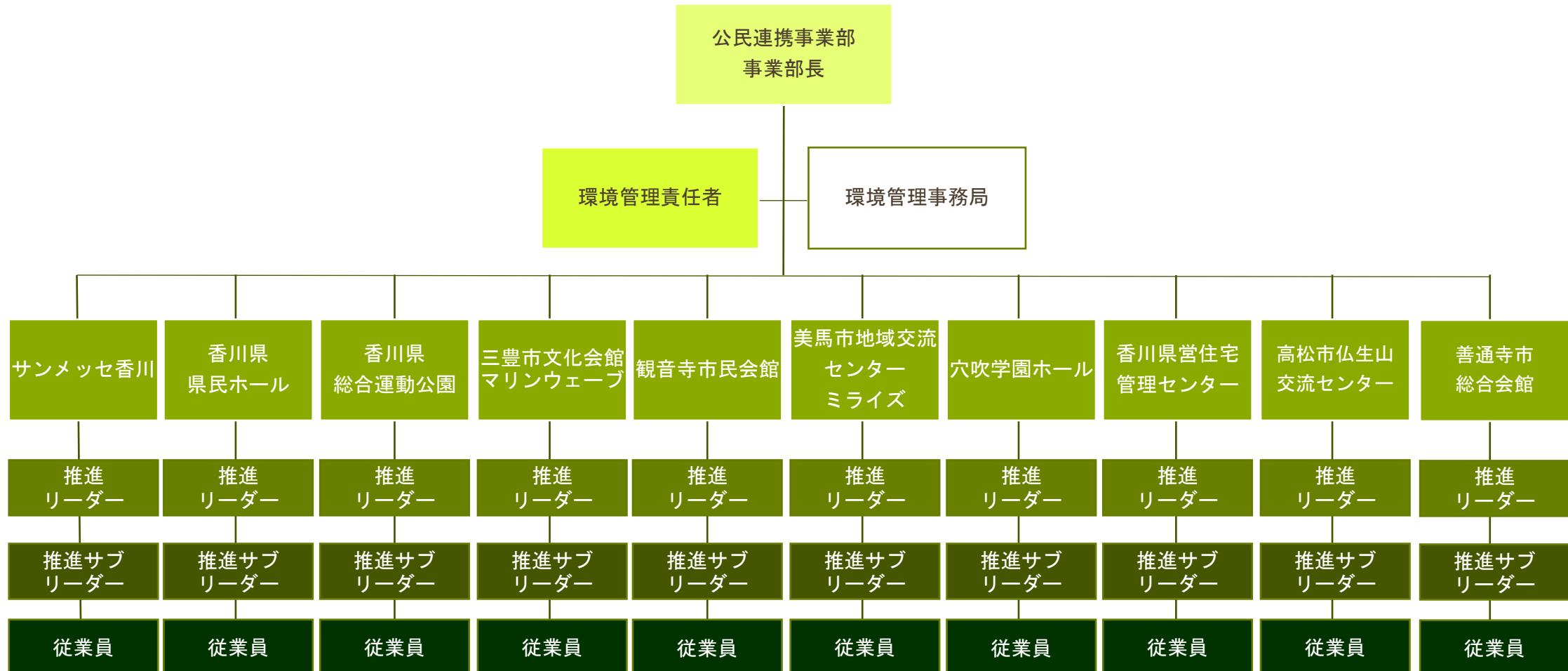
三豊市文化会館マリンウェーブ、観音寺市民会館

美馬市地域交流センターミライズ、穴吹学園ホール、香川県営住宅管理センター、

高松市仏生山交流センター、善通寺市総合会館

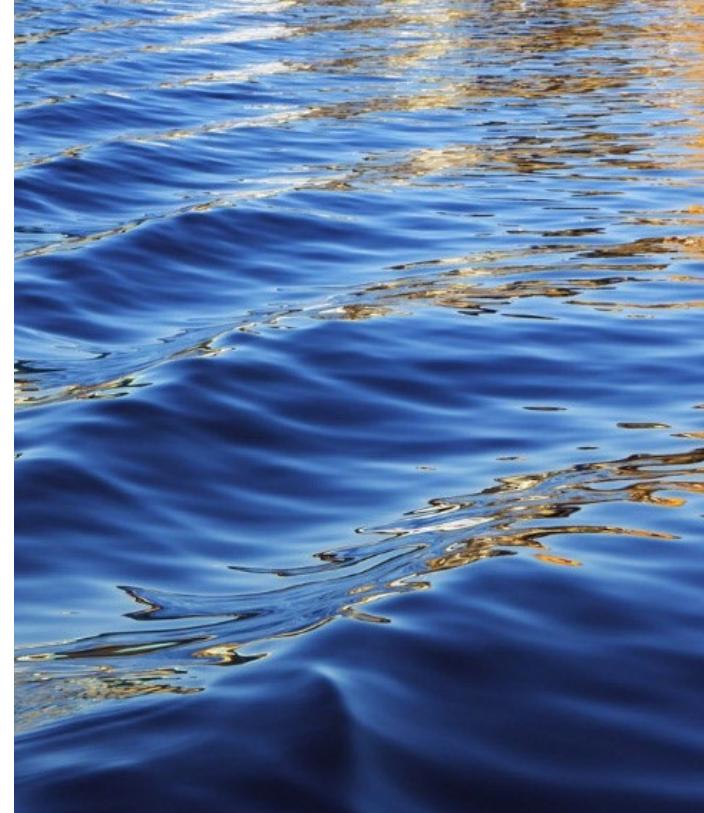
ISO14001 実施体制

(2025年3月現在)





各施設 環境活動報告



1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）



■施設紹介

香川インテリジェントパーク内にある、県内最大の総合コンベンション施設です。

大小2つの展示場と、様々な会議室をご用意しております。

大規模なイベント、見本市、展示会から小人数の会議・勉強会まで幅広くご利用頂いております。

■所在地

香川県高松市林町2217-1

■施設規模

敷地面積：37.426m²

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価（②-①）
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	1,629,254	373,891	○ -1,255,363

【実績値評価 要因】

2024年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

☆給湯室、トイレ、コピー室など使用しないときの照明OFFを呼びかけ。

☆お客様、近隣企業の皆様が集めたエコキヤップをサンメッセで回収し一緒にエコキヤップ推進協会に納付。

☆会場の準備や確認の際に不要な電気を使わないように呼びかけ。

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

■エコキヤップ回収の結果

今年度は111,972個の回収、CO2を約353kg削減。

※前年度比、回収：+688個

CO2削減：+2.17kg

■「わたしのSDGs」…

各自SDGsの目標を設定し、そこからさらに個々で日常生活において何ができるかを考え具体的な目標を設定し実施。

■館内の各水道蛇口の前に節水を呼びかけるステッカーを掲示。

■承認書類や会議資料作成の際、コピー用紙の使用量削減。 (A4：2枚⇒A4：1枚に縮小コピー、両面印刷など)

■ 100%ペーパーレス会議を継続

■清掃合同イベント「さぬ☆きら」に参加。

■かがわ里海大学「オーダー講座」に参加。

■毎月16日をエコの日に設定し、周辺のゴミ拾いを実施。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・電気、水道、ガスの使用量を毎月全員で確認し、省エネ活動の振り返りを行う。
- ・毎月のサンメッセ会議で他社や各団体の環境活動を紹介し理解を深める。
- ・ゴミ拾いSNSピリカの会員登録および毎月の清掃活動での活用。
- ・高松市周辺で開催される環境活動イベントへの積極的な参加の呼びかけ。

■お客様への啓発活動

- ・エコキヤップ回収の呼びかけを実施。
- ・「クールビズ・ウォームビズ」の呼びかけを実施。
- ・会場使用打合せの際に照明、空調の効率の良い使用の提案。

1) サンメッセ香川

③SDGsの取組

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）

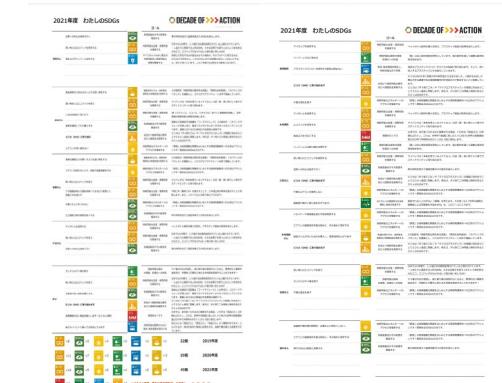


○取組目標

- ①「わたしのSDGs」活動を推進。

SDGs具体的な取組み結果

昨年度の各課員の活動を参考に目標項目を各自追加し、引き続き取組みを推進する。



◀私のSDGs▶

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）

③SDGsの取組



○取組目標

- ①県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬ☆きら」
- ②かがわ里海大学「オーダー講座」
- ③社外の環境活動への参加

SDGs具体的な取組み結果

①県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬ☆きら」



②かがわ里海大学「オーダー講座」



③毎月16日清掃活動





1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）

④次年度の取組目標

次年度の取組について



■定量的な取組

- ①電気使用量の削減 (CO₂削減)

■定性的な取組 (SDGs目標)

- ⑭「海の豊かさを守ろう」

→香川県主催「県内一斉海ごみクリーン作戦 さぬ☆キラ」清掃活動への参加。

- ⑯「パートナーシップで目標を達成しよう」

→社外の環境活動への参加

- ⑪「住み続けられるまちづくりを」

- ④「質の高い教育をみんなに」

→毎月の会議の際に、他社や各団体のSDGs活動の共有

- ⑦「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」

- ⑫「つくる責任、つかう責任」

- ⑬「気候変動に具体的な対策を」

- ⑭「海の豊かさを守ろう」

- ⑮「陸の豊かさも守ろう」

→「わたしのSDGs」活動の推進

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



■施設紹介

香川県県民ホールは、大ホール2001席、小ホール807席を中心とした香川県最大級の本格的な芸術文化ホールです。

国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ、県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議等に幅広く利用されています。

■所在地

香川県高松市玉藻町9番10号

■施設規模

敷地面積：11,240m²

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO₂削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	4,435,781	1,547,831	○ -2,887,950

【実績値評価 要因】

2024年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。
蓄熱システムの設備を修繕し、夜間電力を積極的に活用。

省エネルギー化推進によるCO₂削減 活動について

- ・施設の利用後には速やかに点検に行き、照明・空調の電源をすぐに切り、節電を実施。
- ・日ごとの天候・気温等に応じて不要な照明・空調を省き節電を行う。
- ・スタッフが日々館内を巡回し、水道蛇口の閉め忘れや不要箇所の空調の電源をチェック。
- ・事務所内にて毎年クールビズ、ウォームビズを実施。

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 従業員全員参加の環境についての勉強会の機会を設け、環境に対して興味・関心を深めてもらうため動画視聴やクイズ等を実施。
- SDGsについての理解を深め、環境に関する意識を持つもらうために年間環境目標を各自2つずつ設定し、全員が見える場所に掲示。[1]
- 夏季には冷風機を事務所内後方に設置し、空調の節約に努めた。[2]



(1) 年間環境目標



(2) 冷風機を設置

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・毎月休館日に行っている全体ミーティングで環境に関する勉強会を実施し、環境への理解を深め、身の周りのことから実践に移せるよう周知した。[3]
- ・館内を巡回するときには常に不要な照明がついていないか等、エコを意識するよう呼びかけ。
- ・環境新聞を回覧し、環境への関心を深めた。[4]

■お客様への啓發活動

- ・お客様にもゴミの分別を徹底していただけるよう大ホール棟、小ホール棟それに段ボールゴミ回収カートを設置。[5]
- ・ホール等の大きい会場ご利用の主催者様との打合せ時に照明・空調・エスカレーターを稼働させる時間を確認し、必要な時間だけ稼働させる。
- ・自主事業の際、関係者様、出演者様全ての方にゴミの分別に協力を依頼、ゴミ箱を「燃えるゴミ」「ペットボトル」「缶」「ビン」と掲示付きで分けて設置。



[3] ペットボトルの分別を啓発する掲示物



[4] 環境新聞を回覧



[5] 段ボールゴミ回収カート

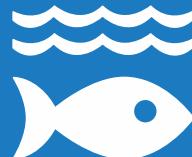
2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）

③SDGsの取組



14 海の豊かさを
守ろう



○取組目標
月1回、休館日に県民ホール周辺
の清掃活動を実施。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



○取組目標
香川県と連携し、かがわ里海大学
等の講座・イベントへ参加。

SDGs 具体的な取組み結果

月1回、休館日のホール
周辺清掃活動を継続して
行っている。

清掃活動▶



SDGs 具体的な取組み結果

環境に関する講座・
イベント等への積極
的な参加している。

かがわ里海大学▶





2) 香川県県民ホール

③SDGsの取組



開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）

○取組目標

森林保全及び海洋保全活動の推進

SDGs具体的な取組み結果

- ①目標へ向け以下の取り組みを実施、引き続き継続して行う。
 - ・ミーティングにて、森林保全活動と海洋保全活動の関連性をスタッフへ共有
 - ・全体ミーティング時の敷地周辺清掃
 - ・レストランでは、地元の間伐材を使用した割り箸への切り替えや、ストローを紙などの環境配慮製品へ切り替え
 - ・3010運動（残さず食べて食品ロスをなくす）の推奨
 - ・周辺海岸の海ごみ回収運動
 - ・休館日に周辺清掃を実施する

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



④次年度の取組目標

次年度の取組について



■定量的な取組

- ①電気使用量の削減（CO₂削減）

■定性的な取組（SDGs目標）

- ⑦すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- ⑪住み続けられるまちづくりを
- ⑫つかう責任、つくる責任
- ⑭海の豊かさを守ろう
- ⑮陸の豊かさも守ろう

- ・年間の電気使用量をスタッフ全員が見える場所に掲示する
- ・日本、また世界の環境問題に関心をつために「環境市場新聞」の回覧、環境関連の資料の回覧を月1回以上行う
- ・館内の設備や消耗品は、なるべく環境に配慮したものを導入
- ・休館日に周辺清掃を実施する

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



■施設紹介

22,000席を誇る香川県最大の県営野球場を中心に、サッカー・ラグビー場、テニス場、相撲場、多目的広場等を備えた総合運動公園です。

ウエディングや犬の運動会、スイーツマラソンなどスポーツ競技以外の取組も実施しています。

■所在地

香川県高松市生島町614

■施設規模

敷地面積：30.9ha

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO₂削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	649,651	188,652	○ -460,999

【実績値評価 要因】

- ・2024年度の実績値と比較し、CO₂排出量を削減できた。

省エネルギー化推進によるCO₂削減 活動について

- ・緑のカーテンを実施し、電力量削減。
- ・園内巡回時に軽自動車の使用を控え、自転車での巡回を実施。

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

■電気使用料の削減

- ・2023年度：359,196kWh 2024年度：356,620kWh
達成率：100.7%

■総排水量の削減

- 2023年度：13,427m³ 2024年度：17,252m³
達成率：77.8%

総排水量について、
植栽およびグラウンド管理上、天候に左右される部分が大半を占めるが、継続して削減に努める。

■県営及び県営第2サッカー・ラグビー場、園内植栽の散水に中水・井戸水を使用、園内のトイレに中水を使用。



井戸水での植栽管理

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・園内で使用する水の有効活用
- ・毎月施設協力会者含む月例会議や日々の朝礼等において、施設全体の環境活動に関する意識向上。
- ・香川県総合運動公園周辺の清掃活動を実施。

■お客様への啓発活動

- ・クールビズ、ウォームビズを呼び掛け。
- ・施設内のトイレに節電・節水を呼び掛ける掲示
- ・楽しみながら環境に理解を深めるクイズラリーの実施



クイズラリー

3) 香川県総合運動公園

③SDGsの取組

開業：1982年（2013年4月からくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



○取組目標

- ①廃材・不使用備品を有効活用する。
- ②環境配慮型の維持管理による園内自然環境保全
- ③再生チップを使用した腐葉土を緑のカーテンで使用。

SDGs具体的な取組み結果

①植栽維持管理業務に伴う剪定で発生した枝葉を粉碎処理し、チップ化して植え込みに敷均。また、園内各施設毎に古紙回収を実施。



剪定枝チップ化

②殺菌剤の散布をなくし、環境に配慮した土壤処理剤及び微生物資材を使用することで、土壤健全化の促進に取り組んだ。



③再生チップを使用した腐葉土を香川県総合運動公園内の花壇や植栽、緑のカーテンで使用。



3) 香川県総合運動公園

③SDGsの取組



開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）

○取組目標

- ①下笠居コミュニティセンター主催の「クリーン作戦」に参加。

SDGs具体的な取組み結果

- ①下笠居地区クリーン作戦の実施と併せ、香川県総合運動公園周辺の清掃活動を2回実施。



香川県総合運動公園周辺清掃活動

3) 香川県総合運動公園

④次年度の取組目標

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



次年度の取組について



■定量的な取組

⑦電気使用量の削減（CO₂削減）

■定性的な取組（SDGs目標）

④質の高い教育をみんなに

- 参加型ラベル樹木名を設置し、クイズラリーを実施する。
- 園内従事者へ「SDGs」への取り組みやエコに関する知識向上に努める。

⑪住み続けられるまちづくりを

- 段ボール・古紙回収を行い、資源の有効利用に寄与。
- 再生チップを使用した腐葉土を香川県総合運動公園内の花壇や植栽、緑のカーテンで使用。

⑯海の豊かさも守ろう

⑰陸の豊かさも守ろう

- サッカー・ラグビー場の低農薬の維持管理の実施

⑲パートナーシップで目標を達成しよう

- 下笠居コミュニティセンターが主催する「クリーン作戦」に参加。

4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：2000年（2013年12月から「NPO法人三豊市総合型地域文化・スポーツクラブ」の構成企業として参画の代表企業）



■施設紹介

数々の感動的な公演の舞台となってきた770席のマーガレットホールをはじめ、会議室や調理室など多目的にご利用いただける各種スペースを完備しております。

カルチャー教室なども実施し、幅広い世代に利用される施設です。

■所在地

香川県三豊市詫間町詫間1338-127

■施設規模

敷地面積：10,219. 62m²（駐車場含む）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	233,342	293,420	-60,078

【実績値評価 要因】

- ・大規模改修に伴い年間利用客数が約11,000人減。但し電力使用量はほぼ例年通りであった為

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・電気使用量のデマンド管理
- ・事務所前にグリーンカーテンを設置、猛暑の直射日光を遮り、室内温度上昇を抑える。
- ・ホールご利用のお客様と相談しながら、空調の有無を判断して無駄な使用を抑制。
- ・クールビズ/ウォームビズの運用：時期に応じて制服変更によりエアコン設定温度を調整する。



4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：2000年（2013年12月から「NPO法人三豊市総合型地域文化・スポーツクラブ」の構成企業として参画の代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 三豊市詫間支所と協賛してエコキヤップの回収活動。
- 事務所前にグリーンカーテンを設置。
- 毎月の月例MT内にて印刷枚数実績を周知し、特にカラーコピーに関し枚数低減。
- [環境省 新着情報メール配信サービス]の有効活用。各ポータルサイトから新規情報にアクセス。



スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・2024年5月～粟島の海洋ごみをゼロに～「Awashima Heart Project 2024」へ参加。
- ・地域の方々との清掃活動などへ積極的に参加。
- ・毎月の月例MTにてISO14001学習の時間を設け、各スタッフへの意識付けの強化。
- ・営業消耗品、特に洗剤/消毒液/ホワイトボードマーカーなど、「詰め替え用」のある商品については、そちらを購入。

■お客様への啓発活動

- ・施設利用者へエアコン設定温度のお願い実施。
- ・施設入口に節水協力の幟を設置。
- ・エコキヤップ回収の呼びかけ。
回収したエコキヤップの有効活用（三豊市詫間支所）



4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

③SDGsの取組

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）の代表企業)



○取組目標

- ①館外の清掃を、課員で取り組む。
- ②海洋環境保全に関する社員教育の実施。
- ③グリーンカーテンを設置し、室内温度上昇を抑える。

SDGs具体的な取組み結果

- ①地域の方々との清掃活動（2024年11月）などへ積極的に参加。
- ②2024年5月～粟島の海洋ごみをゼロに～「Awashima Heart Project 2024」へ参加。海ごみの回収と海洋ごみ問題を学習。併せてプロジェクトメンバーとの懇親を深める



地域での
清掃活動



- ③事務所前にグリーンカーテンを設置し、猛暑の直射日光を遮り、室内温度上昇を抑える。
→今年度は「バタフライピー」に加え、頂戴した「ミニトマト」の苗を植樹を植栽。





4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

④次年度の取組目標

次年度の取組について



■定量的な取組

- ①電気使用量の削減 (Co2削減)
- ②エコキャップ回収活動
- ③事務用品のグリーン購入促進

■定性的な取組 (SDGs目標)

- ④質の高い教育をみんなに
- ⑯海の豊かさを守ろう
→環境保全やSDGsを考えるきっかけとなるイベントや児童クラブの活動を実施
- ⑪住み続けられるまちづくりを
- ⑰パートナーシップで目標を達成しよう
- ⑮陸の豊かさも守ろう
→まちづくり推進隊の活動に参加、館外清掃等への積極参加を推進。

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）



■施設紹介

音を観るまち“文化芸術クリエーションホールをめざして”を基本理念に生まれ変わりました。

西讃地区最大の収容人員1,200席を誇る大ホールを中心に音楽に適した334席の小ホール、展示会など様々に利用できる多目的ホール等を完備しております。

■所在地

香川県観音寺市観音寺町甲1186番地2

■施設規模

敷地面積：19,369.33m²（公共駐車場、計画前面道路除）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	233,342	293,420	○ 60,078

【実績値評価 要因】

・2024年度のホール稼働率は38.0%、会議室稼働率は49.7%で、会議室の稼働率が前年比10%上昇。その中、CO₂排出量と電気使用量削減目標をともに達成。目標達成の要因としては課員の省エネ意識の向上、電力消費につながる活動などがあげられる。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・事務所のエアコン下にサーキュレーターを置き風向きを調整。効率よくエアコンが効くようになり、節電に繋がった。
- ・電気使用料のデマンド管理。
- ・裏紙の再利用（裏紙をメモ用紙として利用）



5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 2024年度のホール稼働率は38.0%、会議室稼働率は49.7%で、会議室の稼働率が前年比10%上昇。その中、CO₂排出量と電気使用量削減目標をともに達成致した。目標達成の要因としては課員の省エネ意識の向上、電力消費につながる活動などがあげられる。
- 事務所内の清掃も積極的に行い、不用品・リサイクル品などの整理を実施、エコ活動に繋げている。
- レンタサイクル案内促進（POPなども作成掲示）ヘルメットの無料貸し出しも開始。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

- スタッフへの啓発活動
 - ・施設利用後事務所にて各施設利用がない箇所で電気消灯チェック。
 - ・全体の電気使用料はデマンド抑制中。昨年の最大値を基準に設定。
 - ・観音寺市民会館クリーン隊2024の活動として、会館周辺の清掃活動を行った。
 - ・観音寺市民会館クリーン隊2024の活動として、海ごみ拾いも実施した。

■お客様への啓発活動

- ・エコキヤップ回収を開始。
- ・お客様の意識向上のためにも、お客様の使うロビー自販機横のゴミ箱に設置した。
- ・クルービズ、ウォームビズポスター掲示案内。





5) 観音寺市民会館

③SDGsの取組



開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）

○取組目標

- ①会館周辺の清掃活動
- ②地域と連携した古紙回収活動

SDGs具体的な取組み結果

①観音寺市民会館クリーン隊2024の活動として、会館周辺の清掃活動と、海ごみ拾いを実施。



観音寺市民会館クリーン隊2024の活動

②西讃ろうあ協会様の古紙リサイクル回収事業に協力。
不要チラシや段ボール、古紙を捨てずに纏めて提供。

5) 観音寺市民会館

④次年度の取組目標

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）



次年度の取組について



■定量的な取組

- ①電気使用量の削減（CO₂削減）
- ②事務用品のグリーン購入促進

■定性的な取組（SDGs目標）

- ⑪住み続けられるまちづくりを
→西讃ろうあ協会様の古紙リサイクル回収事業に協力。
不要チラシや段ボール、古紙を捨てずに纏めて提供する。
- ⑯パートナーシップで目標を達成しよう
→レンタサイクル案内促進（POPなども作成掲示）ヘルメットの
無料貸し出しも開始。
- ⑭海の豊かさを守ろう
→香川県主催「県内一斉海ごみクリーン作戦 さぬ☆キラ」清掃
活動への参加。
- ⑮陸の豊かさも守ろう
→観音寺市民会館クリーン隊2024を実施。清掃範囲を
会館周辺とし、清掃活動を行い地域住民との交流を図る。

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）



■施設紹介

吹き抜け空間を活用した501席のホールや市立図書館、小規模保育所や市民サービスセンターなどを併設しております。

人が集い交流する拠点としての複合施設です。

■所在地

徳島県美馬市脇町大字猪尻字西分116-1

■施設規模

延べ床面積：23,256m²（駐車場含む）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

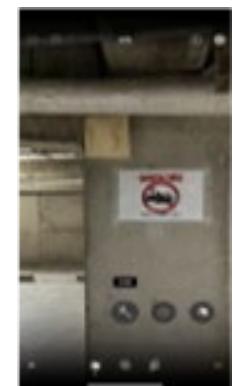
環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-

※電気使用量は美馬市管轄のため、CO2排出量のデータは無し

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・エコプラザの利用に伴う、プラごみ、ペットボトルごみの削減
- ・クールビズ及びウォームビズの実施
→ミライズで作成したポロシャツの着用
- エアコンの温度管理
- ・スタッフによる継続的なエコ通勤の実施
- ・駐車場でのアイドリングストップの呼びかけ

アイドリングストップの掲示



6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- スタッフによる継続的なエコ通勤の実施。
- オデオン座の駐車場周辺の草抜き作業を実施。
- 「はっぴいエコプラザ」の継続的な活用。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・環境省がサイトに乗せている環境活動において、施設で取り組める事を抜粋。
- ・ミライズエコ会議にて、環境活動への取り組み報告会を開催。
- ・ミライズが掲げるSDGsの取り組みに関する具体的な活動を精査。
- ・環境マネジメントマニュアルの周知。
- ・マイボトル持参の呼びかけ。
- ・サーキュレーターを用いて、風量の調整を実施。
- ・新入社員含む、契約・正社員スタッフが全員エコ検定合格済み。

■お客様への啓発活動

- ・敷地内で回収した落葉再利用を推奨。
- ・ミライズに長期間放置されていた傘をリサイクル。
- ・利用者へのエアコン温度調節の依頼。
- ・駐車場にアイドリングストップを推進するPOPを掲示。
- ・施設利用者が自身のイベントで使用した掲示用の花を展示。

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

③SDGsの取組



開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）



○取組目標

- ①リサイクル活動の推進。

SDGs具体的な取組み結果

- ①昨年に引き続き、回収した落ち葉の持ち帰りができるよう対応
- ②ミライズに長期間放置されていた傘をリサイクルし、ミライズエコ傘として再利用。
- ③施設利用者が自身のイベントで使用した掲示用の花を、ミライズ内で展示。



緑の活動
落葉再利用



ミライズエコ傘



使用した掲示用の花

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

④次年度の取組目標

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）

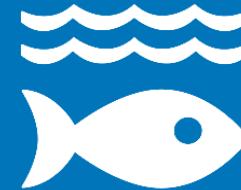


次年度の取組について

4 質の高い教育をみんなに



14 海の豊かさを守ろう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



15 陸の豊かさも守ろう



■定量的な取組（CO₂削減）

①ノーマイカーデー 1回／月

■定性的な取組（SDGs目標）

④質の高い教育をみんなに

→スタッフ個人個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発する。

→ミライズは複合施設であり、月に1度各施設の代表が集まって会議を行う際、施設ごとに取り組んでいる環境活動を共有し、施設全体で省エネ活動に取り組む。

⑭海の豊かさを守ろう

→海ゴミ研修などに参加する。

⑪住み続けられるまちづくりを

→施設前の河川敷の清掃活動を定期的に行う。

近隣住民への声掛けも実施、地域活動として清掃を行う。

⑯パートナーシップで目標を達成しよう

→美馬観光ビューローをはじめとした地域の企業・団体と協力して賑わいづくりを行う。

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



■施設紹介

学校法人穴吹学園が2021年4月に開学したせとうち観光専門職短期大学校内にある511席の劇場。本格的な音響、照明設備を備えており、コンサートや発表会、講演会など様々な催しに利用できる施設です。

■所在地

香川県高松市屋島西町2366-1

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-

※電気使用量は穴吹学園管轄のため、CO₂排出量のデータは無し

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・ホールや大会議室など中央監視室での空調コントロール部分は、利用終了後速やかに空調を切る等徹底。
- ・照明のこまめな消灯や光量調整を実施。
- ・事前に中央監視室と打合せを行い天候など勘案しながら空調スケジュールを計画。

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- ホール、会議室利用者の退出後など、速やかに消灯や空調を切るなどを徹底し、電気使用量を削減。
- 事務用品のグリーン購入促進。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・毎月ミーティング時にエコ活動について周知・啓発をし、意見交換や振り返りを行った。
- ・「わたしのSDGs」取り組みについて、社員個々に目標を設定し、実施した。
- ・事務用品等を注文する際、なるべくグリーン購入を心がけている。
- ・クールビズ・ウォームビズの推奨。

■お客様への啓発活動

- ・10月12日せとうち観光専門職短期大学学園祭開催にあたり、穴吹学園と協働し、イベント当日のエコバッグ持参を呼びかけ、環境保全の活動を行った。
- ・穴吹学園と協力し清掃活動及び植樹活動を実施。

8) 穴吹学園ホール

③SDGsの取組

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



○取組目標

- ①SDGsについての普及イベントを実施。

SDGs具体的な取組み結果

10月12日せとうち観光専門職短期大学学園祭開催にあたり、穴吹学園と協働し、イベント当日のエコバッグ持参を呼びかけ、環境保全の活動を行った。

12月21日開催のかがわ里海大学 “里海ガイドプロデュース講座”に参加し、海ごみへの意識が向上。

5/1～10/30 クールビス実施



エコバッグ持参呼びかけ▶

8) 穴吹学園ホール

③SDGsの取組



2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



○取組目標

- ①穴吹学園と協力し建物周辺の清掃活動を行う。
- ②スタッフ個人で環境活動に取組み、それを共有・啓発する。

SDG s 具体的な取組み結果

6月4・5日せとうち観光専門職短期大学エントランスおよび立体駐車場付近の清掃活動を実施した。

「わたしのSDG s」取り組みについて、社員個々に目標を設定し実施した。



周辺清掃活動

2024年度 わたしのSDGs

ゴール(目標)	1 質的	2 量的	3 繁栄の実現	4 環境	5 ジャンダー平等	6 水	7 エネルギー	8 勤労	9 インフラ	10 不平權の撤廃	11 経済的繁栄	12 持続可能な生産・消費	13 真誠な対話	14 海洋	15 生態系・森林	16 清潔の供給	17 パートナーシップ
目標1 質の高い教育をみんなに	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標2 住み続けられるまちづくりを	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標3 マイボトルを活用する	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標4 マイボトル・マイカブを買う	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標5 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標6 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標7 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標8 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標9 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標10 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標11 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標12 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標13 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標14 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標15 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標16 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10
目標17 マイボトル・マイカブを育てる	SDG 4	SDG 11	SDG 12	SDG 13	SDG 14	SDG 15	SDG 16	SDG 17	SDG 1	SDG 2	SDG 3	SDG 5	SDG 6	SDG 7	SDG 8	SDG 9	SDG 10

わたしのSDG s

8) 穴吹学園ホール

④次年度の取組目標

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



次年度の取組について



④質の高い教育をみんなに

→環境についての研修・セミナー・展示会等への参加による
環境知識の向上に努めている。

⑯海の豊かさを守ろう

⑪住み続けられるまちづくりを

→観光専門職短期大学学園祭開催にあたり、穴吹学園と協働し、
イベントを呼びかけ。

⑰パートナーシップで目標を達成しよう

→穴吹学園と協力し清掃活動を実施。

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）



■施設紹介

高松市仏生山地区に位置する「にぎわいの創出やコミュニティの交流促進の拠点」となる施設です。

イベントスペース、会議室、調理室、屋外広場をご用意しております。

新たな交流・賑わいの拠点として、市民のみなさまが自由に利用できる場所です。

■所在地

香川県高松市仏生山町甲218番地1

■施設規模

敷地面積： 3,021,19m²

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	79,099	78,133	-966

【実績値評価 要因】

- ・2024年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・貸会議室では冷暖房の消し忘れないよう、利用状況の表を作成し、スタッフ間で情報共有。
- ・事務所では冷暖房の設定温度を隨時確認し、クールビズ・ウォームビズの設定で対応。
- ・経理業務の自動車利用から自転車利用に切替え。
- ・不要な電気使用の削減。

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 仏生山地域「クリーン作戦」清掃活動（2024年9月）
- エコキヤップ回収運動（2024年1月）開始。
- SDGs カルチャーを開講。
- グリーンベルト運動（2025年2月）開催。
- eco検定3名合格。



SDGs マルシェ

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・毎月のミーティング時に他企業のSDGs取組やエコ活動についての報告と啓発を行う。
- ・毎月ミーティング時にISO14001学習時間を設け、各スタッフへの意識付けを強化。
- ・マイボトル、マイ箸の利用。
- ・毎月第1日曜日8時から地域の清掃活動に参加。
- ・事務用品の購入の際はグリーン購入を心がける。
- ・モノクロ印刷の推奨。

■お客様への啓発活動

- ・調理室・給湯室・事務所に「節水」の注意喚起掲示。
- ・SDGsマルシェ（2025年2月）（リサイクル材を利用したワークショップ）開催。
- ・マルシェご来館の際は公共交通機関ご利用の呼びかけ
- ・グリーンベルト（不要となった本の回収）活動を実施。

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組



○取組目標

- ①海ごみ研修への参加
- ②スタッフ個人で環境活動に取組み、それを共有・啓発する。地域の清掃活動への参加。

SDGs具体的な取組み結果

①里海大学（2024年11月）
「オーダー研修」に参加ミーティング時に報告と啓発を行いました。



かがわ里海大学のオーダー講座

②エコキヤップ回収運動・プルタブ回収運動・ペンのリサイクルの呼びかけ



ペニリサイクル

③グリーンベルト運動（2025年2月）開催



グリーンベルト活動

④毎月第1日曜日8時から地域の清掃活動に参加。



仏生山駅前公園清掃活動

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）

③SDGsの取組



○取組目標 ①フードドライブ活動の実施

SDGs具体的な取組み結果

①フードドライブ（2024年6月・7月・9月・12月・2025年3月）開催。
社会福祉協議会等を通じて食品の寄付を行なった。



フードドライブ活動

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）



④次年度の取組目標

次年度の取組について



④質の高い教育をみんなに

⑪住み続けられるまちづくりを

- スタッフ個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発する。
- 地域の清掃活動に参加する。
- 環境に配慮したカルチャー講座を実施する。

⑭海の豊かさを守ろう

- 海ごみ研修や清掃活動への参加。

⑯パートナーシップで目標を達成しよう

- 仏生山地区のコミュニティ協議会、仏生山まちプランニングなどの地域の団体と、イベントを開催し、地域の賑わいづくりに貢献する。

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業



■施設紹介

県内420棟、6,336戸ある県営住宅で、あなぶき公営住宅コンソーシアムとしてあぶきハウジンググループの管理実績と当社の指定管理者事業のノウハウで運営しています。

■所在地

香川県高松市番町四丁目1番10号 県庁東館7階

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-

※電気使用量は香川県管轄のため、CO2排出量のデータは無し

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

香川県庁舎内に事務所があるため、CO2排出削減の活動は無し。

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

■こまめな使用電気削減の周知。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓発活動

- ・マイボトル、マイ箸持参の利用促進。
- ・節電についてミーティングでの周知。

■お客様への啓発活動

- ・第一次取水制限を受け、節水のチラシを団地内に掲示。
- ・クールビズ・ウォームビズのポスターを事務所内に掲示。
- ・団地内にポイ捨て禁止のポスターを掲示。



節水チラシ



ポイ捨て禁止
チラシ

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業



③SDGsの取組



○取組目標

- ①海ごみ研修等への参加による社員教育の推進。

SDGs具体的な取組み結果

①6月29日 かがわ里海大学の海ごみ講座に参加。
(講義・浦生海岸の清掃活動)



10月29日 県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬ☆キラ」に参加。
(植松団地内の清掃活動)

12月21日 かがわ里海大学の里海ガイドプロデュース講座に参加。
(講義ほか)

②期間内工コ検定合格者 1名



海ごみ講座

かがわ里海大学里海ガイド講座

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業



③SDGsの取組



○取組目標

- ①地域の清掃活動への参加。
- ②県営住宅各自治会等と連携した環境配慮への啓蒙活動の実施。

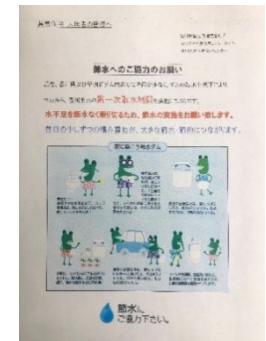
SDGs具体的な取組み結果

- ① 10月29日 県内一斉海ごみクリーン作戦
「さぬ☆キラ」に参加。（植松団地内の清掃活動）



さぬ☆キラ

- ② 県営住宅各自治会等と連携し、各団地への第一次取水制限に伴う節水依頼やごみ出しに関する注意喚起や生活騒音の注意喚起等行なった。



節水啓発チラシ

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業

④次年度の取組目標

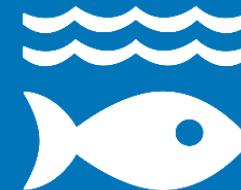


次年度の取組について

4 質の高い教育を
みんなに



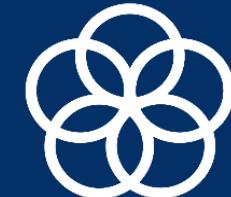
14 海の豊かさを
守ろう



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



④質の高い教育をみんなに

- かがわ里海大学講座に参加。
・ISO14001やSDGs活動等環境に関する勉強会を実施する
→環境教育・訓練計画
- ・工コ検定受験を推進する
→未取得者から隨時受験していく

⑯海の豊かさを守ろう

- 海ごみ研修等に参加。

⑪住み続けられるまちづくりを

- 地域などの清掃活動に参加する

⑰パートナーシップで目標を達成しよう

- 地域の清掃活動に参加。
→県営住宅各自治会と連携し、環境配慮への啓発活動を実施。

11) 善通寺市総合会館

開業： 1985年（2023年2月から指定管理者として運営）



■施設紹介

～ひと・まち・歴史をつなぐ 新たな学び・交流の場～を基本コンセプトとし、多様な世代の人々が憩い、やすらぎ、楽しみを体感できるよう、さらには、様々な学びや交流を通じて新たな価値を生み出すような「学びと交流」の施設を目指します。

■所在地

香川県善通寺市文京町二丁目1-4

■施設規模

敷地面積： 10,848.52m²

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (② - ①)
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	130,449	157,753	- 27,304

【実績値評価 要因】

- ・2024年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・善通寺市が望ましい環境像として掲げている「ゼロカーボンシティぜんつうじ」に伴い、カーボンニュートラルの取り組みを推奨する自販機導入(ダイドードリンコ)
- ・善通寺市役所内でも設置している、大塚製薬のノンフロンヒートポンプ自販機導入(アシード)
- ・1F市民ロビーに工場扇を設置。3F和室にサーキュレーターを上向きに設置
- ・裏紙の再利用



11) 善通寺市総合会館

開業：1985年（2023年2月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 月例ミーティング時に、環境についての勉強会の機会を設け実施。
- 夏季には、市民ロビーに遮光ネットを設置。
- 地域の清掃活動に参加。



スタッフ・お客様への啓蒙活動

- スタッフへの啓発活動
 - ・使用していない階は消灯。
 - ・貸会議室等は、終了後確認の際に電気・冷暖房の切り忘れチェック、また、巡回時にもチェック表を活用。
 - ・クールビズ・ウォームビズの実施。
 - ・ZENキューブ周辺の清掃活動
 - ・里海大学「オーダー研修」講座受講・内容を共有
 - ・マイボトル・マイ箸の推奨。
 - ・事務用品の購入の際はグリーン購入を心がける。
 - ・モノクロ印刷の推奨

■お客様への啓発活動

- ・クルービズ、ウォームビズポスター掲示案内。

11) 善通寺市総合会館

開業：1985年（2023年2月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組

11 住み続けられる
まちづくりを



14 海の豊かさを
守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



○取組目標

- ①地域の清掃活動への参加。

SDGs 具体的な取組み結果

- ①館周辺の清掃活動を実施。
- ②カーボンニュートラルの取り組みを推奨する自販機導入(ダイドードリンコ)
- ③大塚製薬のノンフロンヒートポンプ自販機導入(アシード)



周辺の清掃活動

11) 善通寺市総合会館

開業： 1985年（2023年2月から指定管理者として運営）



④次年度の取組目標

次年度の取組について



- ①貧困をなくそう
④質の高い教育をみんなに
⑪住み続けられるまちづくりを
→善通寺市や近隣の学校の環境活動へ参加。
ZENキューブ周辺の清掃活動
→敷地内の雑草処理を行う。
- ⑬気候変動に具体的な対策を
→「ゼロカーボンシティぜんつうじ」と連携し、カーボンニュートラルの取り組みを推進。
- ⑰パートナーシップで目標を達成しよう
→地域と連携したイベントを実施して地域活性化に寄与する。

12) 業務推進室 SDGs の取組成果



SDGs 具体的な取組み結果

○取組目標

- ①SDGs イベント情報、実施サポート。
- ②里海大学との連携による海洋環境保全活動。
- ③香川県が主催する県内一斉海ごみクリーン作戦
「さぬキラ」に事業部単位で参加する。

- ①地域や社会の課題解決に関する学びや活動【ESD】を支援・推進する地域ESD活動推進拠点に登録。
- ②かがわ里海オーダー講座を事業部課員を対象に開催。
- ③県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬキラ」に各施設で参加し、広報を実施。

12) 業務推進室 SDGs の取組成果

【海ごみ講座 + カヤックで津田の沖の海ごみ観察を実施】

開講日時 2024年11月5日（火） 10:00～12:00 14名受講

《受講アンケートより》

・プラスチックの使用に関して、今後、最小限に収めるための努力について考えること。自然に帰る素材のプラスチック製品の使用を推進し、リユースやリサイクル製品の購入・利用促進によって、循環型社会の実現をみんなで考えられる世界を目指せるように、小さなこと（海岸でのゴミ拾い等）から自分だけでなく、周りの人も取り込んで行動できるようになりたいと思います。

・海ゴミについての理解を少しでも深めることで、これからの行動に変化があると思います。街中のゴミも排水溝から海へ流れてしまうということをより理解できました。今回学んだことをまわりにも共有することで、海ゴミを減らすきっかけになるのではないかと思います。

・以前から耳にするマイクロプラスチック問題や、その排出量が多い国があることについては気になっていました。こうした状況の中で、どれほど効果があるのかと感じる部分もありますが、プロギング活動を通じて健康や環境への意識を世界的に広めていければ、素晴らしい取り組みだと思います。今回の活動を通して、プラスチックに関する意識が確実に高まりました。ありがとうございます。

海洋環境保護について、実際に海上に漂流するごみなども学ぶ機会となつた。
各施設の代表者が受講し、施設に持ち帰り水平展開して教育を継続。



12) 業務推進室

④次年度の取組目標



次年度の取組について

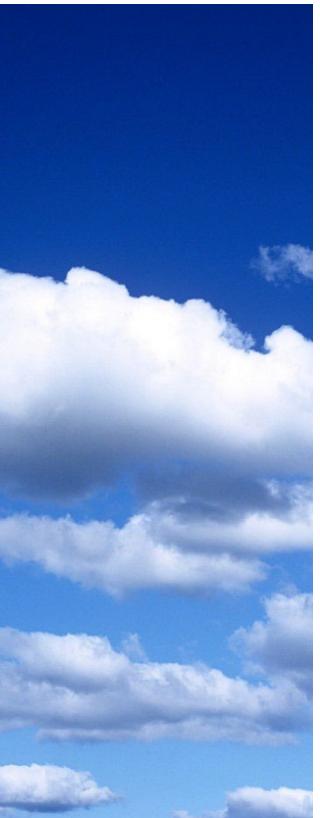


【事業部としてのSDGs取組強化】

④質の高い教育をみんなに
→各地域の団体と連携し、ESD活動を実施する。

⑯海の豊かさを守ろう
→里海大学との連携による海洋環境保全活動。

⑪住み続けられるまちづくりを
⑰パートナーシップで目標を達成しよう
→各施設SDGs地域貢献サポート。
→香川県が主催する県内一斉海ごみクリーン作戦
「さぬキラ」に事業部単位で参加。



環境マネジメント レポート

あなぶきエンタープライズ 公民連携（PPP）事業部
活動期間 2024年4月～2025年3月

